



フォーバル、岩国市 「デジタル活用人材育成・人材確保支援事業」を2年連続で受託 ～前年度は人材育成・企業支援で地域DXを推進、今年度は実装フェーズへ～

株式会社フォーバル（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：中島將典、以下「フォーバル」）は、山口県岩国市が実施する「デジタル活用人材育成・人材確保支援事業」を、2025年度に引き続き2026年度も受託したことをお知らせいたします。



「新しいあたりまえ」で、新しい世界を創る

2年連続受託の背景

岩国市では、人口減少および人手不足の中で、地域企業の生産性向上や競争力強化が重要課題となっています。その解決策として、企業のデジタル化推進およびそれを担う人材の育成が求められています。

フォーバルはこれまで全国の中小企業支援で培ったノウハウと、DX推進の実績が評価され、前年度の取り組みに引き続き本事業の受託に至りました。岩国市内企業全体のデジタル変革の促進とDXに対する意識の底上げを図り、実効性の高いDX支援を推進します。

前年度（2025年度）の主な成果

2025年度においてフォーバルは、岩国市内企業および求職者を対象に、以下の取り組みを実施しました。

1、市内企業の課題可視化とデジタル化支援

150社以上の市内企業訪問を通じ、DXの理解度やデジタル活用状況、人材課題を把握
調査結果をもとに、各企業のデジタル化に向けた課題を整理
AI・SNS・DX推進計画策定など、実務に活かせる研修機会を創出

2、デジタル人材の育成支援

求職者を対象にデジタルスキル習得のための講座・e-learningを提供
ITリテラシーやデジタルツール活用、業務効率化に関する学習機会を創出
DXアドバイザー資格の合格者5名を輩出

3、人材マッチングの推進

育成したデジタル人材と市内企業のマッチング機会を提供
就業・副業・業務委託など多様な形での人材活用を促進
地域内での人材循環モデルの構築に寄与

これらの取り組みにより、「人材育成」「企業支援」「雇用創出」の好循環を創出し、岩国市の地域DXの基盤を構築しました

今年度（2026年度）の取り組み

2年目となる2026年度は、前年度の成果を踏まえ、以下の点を強化します。

- 1、DX推進策定等の研修も実施しつつ、企業課題に応じた伴走支援を重点化し、実務への定着を図ります。
- 2、実践的なデジタルスキル（データ活用、業務設計、DX推進力）を備えた人材を育成します。
- 3、企業ニーズに合致した人材確保を支援するため、求職者のスキルや適正を可視化し、最適なマッチングを実現します。
- 4、地域内での自走化。
事業終了後も継続可能な「地域主体の人材育成・活用モデル」の確立を目指します。

株式会社フォーバルについて

株式会社フォーバル（東証スタンダード：8275）は、中小・小規模企業向けの伴走コンサルティングを主力事業とし、「情報通信」「海外」「環境」「人材・教育」「起業・事業承継」の5分野で経営支援サービスを展開しています。独自の「企業ドクター（次世代経営コンサルタント）」モデルを通じて、経営課題の可視化から改善提案、実行支援までを一気通貫で提供し、ESG経営、人的資本経営、DX/GX推進など企業価値向上に資する高付加価値支援を行っています。

また、地方創生戦略「F-Japan構想」のもと、自治体、民間企業、教育機関、金融機関との連携による地域共創モデルの構築および横展開を推進しています。

■会社概要

社名：株式会社フォーバル

代表：代表取締役社長 中島 将典

設立：1980年（昭和55年）9月18日

所在地：東京都渋谷区神宮前五丁目52番2号青山オーバルビル14階

URL：<https://www.forval.co.jp>

【本件に関する報道関係のお問合せ先】

フォーバルPR事務局

: forval_pr@vectorinc.co.jp